

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年1月27日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	電解鉄イオン注入系ストレナドレン弁およびストレナ(B)ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	原子炉建屋給気ダクトの床貫通部フランジにおいて、ボルト(80本中、17本)の緩み、および微少な空気漏れを確認した。当該フランジを点検・修理。	
3	4号機	原子炉補機冷却水系ポンプ(A)吸込弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン排水槽ポンプ吐出逆止弁下部およびボルト部に漏えい痕を確認した。当該弁を点検・修理。	
5	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)および(C)の吐出逆止弁後ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	5号機	電解鉄イオン注入系海水ストレナ(A)ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	7号機	復水器連続洗浄装置空気作動弁の点検時、弁7つの駆動部から微少な作動用空気の漏れ、および弁2つの接続配管固定具の締め付け不良を確認した。当該弁を修理。	